学校番号	413

平成３１年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「改訂版現代文Ｂ」　（数研出版　現３３３）						
副教材等	「頻度順　入試漢字の総練習　改訂版」（株式会社三省堂） 改訂版　テーマ詳説　現代評論選（数研出版株式会社） 改訂版　テーマ詳説　現代評論選　準拠ノート（数研出版株式会社） 新成現代文　大学入学共通テスト対策版（尚文出版株式会社） 新版四訂　新訂総合国語便覧（教育図書出版　第一学習社） 新訂総合国語便覧　準拠ノート　＜新版＞（教育図書出版　第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生で学んだ内容を基礎に、より内容が深い現代文を読解していく。さらに、評論文、小説に独特な表現を理解しながら筆者の思考、表現をとらえ、自らの考え、表現の参考にできるよう学びたい。

２　学習の到達目標

・文章を読んで、構成、展開、要旨、情景、心情の描写などを的確にとらえることが出来る。
・文章を読み、批評することを通して、人間、社会、自然などについての自分の考えを深めたり、発展させたりしていくことができる。
・人間関係において様々な場や場合に応じて、互いを尊重し、相互理解を深め、意思を伝え合うことができる。
・目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現できる。
・語句の意味・用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色を捉え、自分の表現に役立てることができる。
・自主的に学習計画を立て主体的に読書をする習慣を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し、考え、表現する力を積極的に高めようとしている。言葉に意を払い、向上を図ろうとしている。	目的、場に応じた効果的な発話ができ、的確に聞きとることができる。それらを基に考えを深めている。	必要な情報を用い、目的や課題に応じて適切に文章化できる。	近代以降の文章を的確に読み取っている。さらに目的に応じて幅広く読書できる。自らの考えを深化させている。	言語文化、言葉のきまりなどについて理解を深め、知識を身に付けていこうとしている。
評価方法	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論	【近代以降】 教材: 「国境を越える言葉」	○	○	○	◎	○	ａｅ:語句の意味を辞書を用いて明らかにし、自らのものとする。 ｂ：集中して聞き、理解する ｃ：内容を理解し、まとめる。 ｄ：文章の構成を確かめ，筆者が主張する「もう一つの言葉」について的確にとらえている。 ｄ：抽象的・比喩的な表現の内容をとらえている。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
	小説	【近代以降】 教材: 「山月記」	○	◎	◎	◎	○	ａｅ:漢文調の語句の意味を辞書を用いて明らかにしていく。 ｂ：本文を適切に場面に分けし，それぞれの要点をまとめている。 ｃ:各場面の登場人物の心理を読み取り、まとめることができる。 ｄ:文章に描かれている人物の心情を表現に即して理解できている。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
	評論	【近代以降】 教材: 『現代評論選』言s語	○	○	○	◎	◎	ａｅ:語句の意味を辞書を用いて明らかにし、自らのものとする。 ｂ：集中して聞き、理解する。「分節」等について実例を挙げて説明できる。 ｃ：言語とは何か、「記号の恣意性」等の内容を理解し、まとめている。 ｄ:一般的な言語論のテーマを理解し、考察を深めている。 ｅ:言語論に関する基礎的事項を理解し、覚えている。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査

2学期	小説	【近代以降】 教材: 『野火』	○	◎	◎	◎	○	ａｅ：語句の意味を辞書を用いて明らかにし、自らのものとする。 ｂ：極限状態のなかであらわにされる人間性について考えること。そこから，「よりよく生きる」とはどういうことかについて，話し合う。 ｃ：上記の事柄について、まとめている。 ｄ：文章を読んで、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえている。 ｄ：時間と空間の描写に注意して場面をとらえ、各場面における登場人物の行動・心情を読み取っている。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
	評論	【近代以降】 教材: 「『内的成長』時代へ」	○	○	◎	◎	◎	ａｅ：哲学的な意味を持つ語句について，その内容を理解している。 ｂ：音読を聞きながら内容を短時間で把握できている。 ｃ：「中間社会」の現状と課題を箇条書きにしてまとめている。 ｄ：論理的な文章を読んで，個人と社会のつながりについて理解し、考えている。文章を読んで批評することを通して，人間，社会について自分の考えを深めている。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
	詩歌	【近代以降】 教材: 「発車」「表札」「永訣の朝」	○	○	○	◎	○	ａ：関心もって詩の世界に触れられている。 ｂ：音読を味わえる。工夫して音読できる。 ｃ：感想をまとめられている。 ｄ：詩に描かれている情景を，語句や表現に注意して読みとれている。特徴的な表現を把握し、味わえている。 ｅ：文学史上の意義を理解している。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
	評論	【近代以降】 教材: 『現代評論選』科学	○		○	◎	○	ａｅ：語句の意味を辞書を用いて明らかにし、自らのものとする。 ｃ：社会における価額の役割等についてまとめている。 ｄ：一般的な科学論のテーマを理解し、考察を深めている。 ｅ：科学論に関する基礎的事項を理解し、覚えている。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査

3学期	小説	【近代以降】 教材: 『こころ』	○	○	○	◎	○	ａｅ:語句の意味を辞書を用いて明らかにし、自らのものとする。 ｂ:音読の速さで内容を理解できている ｃ:登場人物の心情を表現に即してとらえたり、自分の考えをまとめたりして,筆者がこの作品で描きたかったことについて考察している。 ｄ:・文章を読んで、筆者の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わえている。 ｄ:文体や修辞などの表現上の特色をとらえている。 ｅ：文学史上の意義を理解している。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
	詩歌	【近代以降】 教材: 俳句	○	◎		◎	○	ａｅ：定型、季語、切れなど俳句の基礎知識を理解している。 ｂ：それぞれの俳句を音読し、作者について学び、作品を鑑賞しようとする。 ｄ：意味内容を理解している。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。